

議会報告会 報告書

彦根市議会議員 馬場 和子 様

議会報告会 企画総務消防 常任委員会 班
谷口典隆

開催日時	令和2年1月26日(日) 13時30分～15時00分
開催場所	ビバシティ彦根 1階センタープラザ
出席議員	議員氏名(役割) 谷口典隆(総括/開会挨拶)・中野正剛(受付/事業概要および市の取組説明)・北川元気(司会)・黒澤茂樹(グループファシリテーター)・杉原祥浩(同)・林利幸(同)・森田充(同)・獅山向洋(受付/閉会挨拶)
参加者数	投票体験/126人 カタリバ/25人 計 151人
内容 (内容及び時間配分)	13:20 参加呼びかけ 13:30 開会/挨拶 13:35 事業概要および彦根市の取組説明 13:45 カタリバ(第1部)スタート 彦根ゆかりの武将・大名総選挙投票開始 14:05 選挙クイズ王大会スタート ※ひこにゃん登場 14:15 カタリバ(第2部)スタート 14:35 グループごとの意見発表 14:40 彦根ゆかりの武将・大名総選挙投票終了/開票作業開始 14:55 彦根ゆかりの武将・大名総選挙結果発表 15:00 閉会/挨拶
主な質疑応答、 議会への意見 (話し合いの内容)	○カタリバ「どうすれば投票率はアップできるか」で出された意見 ・(議員に) どんな活動をしているかもっとアピールしてほしい。 ・選挙時以外にも顔を見せるなどコミュニケーションを図るべき。 ・(議員は) 常日ごろいろんなところに顔を出す。 ・公約や課題の進捗や経過などの報告をすること。 ・若い人に政治を身近に感じられるような機会を持つこと。 ・高齢化になっているのに相変わらず投票所が遠い。 ・記載台の氏名掲示の候補者名の文字が小さく読みづらい。

- ・投票所が暗い。
- ・投票にマークシート方式の導入を。
- ・移動投票所は難しい。
- ・投票ポイント制にして回数に応じて金券を進呈。
- ・市議会が小中学校に出向き出前講座を行う。
- ・主権者教育の充実。
- ・投票に行かない人には罰金や罰則を設ける。
- ・市内の介護施設に移動投票車を巡回させる。
- ・インターネットで投票ができるようにすればよい。
- ・投票所が遠い。
- ・投票所を増やしてほしい。
- ・期日前投票所を増やしてほしい。
- ・コンビニエンスストアで投票できるようにしてほしい。
- ・仕事中に勤務先でも投票できるようにしてほしい。
- ・投票日を平日にして時間延長すればよい。
- ・候補者を増やす。

以上がカタリバの中で出された主な意見であります。

参加者による低投票率の原因を大別すると

- ①議員の政治活動や議員活動など資質の問題
- ②現在の選挙制度に対する抜本的な問題
- ③市選挙管理委員会に対する提言を踏まえた問題
- ④主権者教育を含む若年層へのアプローチの問題

に分類することができ、日ごろの活動も含めた我々議員の責任を問うご意見が多く、加えて投票所の少なさなど現状の市選挙管理委員会の施策に対する苦言や提言も多く頂戴したことは、真摯に受け止める必要があり、こうしたご意見は議員が共有することで叱咤と受け止めて各々の活動に活かしていく必要があると考えます。また市選挙管理委員会が行う投票率向上に向けた啓発活動についても、頂戴したご意見を反映できるよう機会を捉えて提言していきたいと考えます。

※ 添付するもの

- ・回収したアンケート
- ・写真 数枚（当日の様子がわかるもの、データ提出も可）

※ 提出期限：開催後、7日以内に議会事務局あて提出